

2月3日（月曜日）

今日は「立春」です。旧暦における一年の始まりであり、寒さのなかにも春の兆しを感じられるようになってくる頃ですが、今日はとても寒かったです。3校時に運動場で、3年生の体育授業をしました。短縄では、一人一人が学習カードを使ってできるようになった技に色を塗っていきます。今日は「時間跳び」4分にチャレンジしました。残念ながら4分跳べた子供はいませんでした。3分15秒までノーミスだった子供が一人いました。立派です。長縄では、8の字回線跳びをしています。2分半で何回跳べるか2チームで競い合っています。「ドンマイ。」や「ナイス。」などの声かけがあり、とてもよい雰囲気です。記録がどんどん伸びることを期待しています。学校長



2月4日（火曜日）

今年度最後の「たてわり遊び」がありました。20分休みに全員が外に出て、1年から6年のたてわりで、仲よく遊びました。近隣で朝、イノシシが出たとの連絡があったので門を全て閉め、安全には十分に留意して遊ばせました。鬼ごっこやドロケイ、こおり鬼などグループで楽しそうに活動しています。異学年と遊ぶことで、思いやりやさしさが育ちます。今までリーダーとして活躍してくれた6年生に感謝の気持ちも伝えることができました。次のリーダーは、今の5年生になります。期待しています。学校長



2月5日（水曜日）

5年生が4校時に体育館で、「命の授業」を行いました。学校の近くにある人間看護専門学校の先生で、助産師でもある方をお招きして「私たちが生まれたということ」をテーマに、授業をしていただきました。約1000個の卵子（約0.1mm）と約3億の精子が一つの受精卵になります。奇跡的なことが起こり、皆さんは産まれてきたのです。そして出産は命がけです。産まれてこなかった命もあります。産まれた日が誕生日ですが、もう一つの誕生日があります。それは、初潮と精通を迎えた日です。思春期に自分の心と体を大切にしてください。そして困ったことがあれば、決して「一人で抱え込まない」でください。今までもこれからも、決して一人ではありません。命を大切にしてください。とても充実した時間でした。「産まれてくることは当たり前だと思っていたけど、当たり前ではなく奇跡であることがわかりました。」ある子供の感想です。学校長



2月6日（木曜日）

教室訪問をしている途中、廊下の掲示物に目が留まりました。今までは「書き初め」が展示されていましたが、今はランドセルの絵がずらっと並んでいます。「思い出のランドセル」というタイトルで、図工の時間に描き上げたようです。ランドセルに対して感謝の気持ちを伝え、投げかけた言葉も綴られています。「6年間ありがとう」や「今までありがとう」、「いつも背中に入れてくれてありがとう」など、言葉や絵を見て「ジーン」としました。入学したときは大きく感じたランドセルでしたが、今では背中にちょこんと乗っている感じです。卒業までたくさんの楽しい思い出をつくってほしいです。学校長



大きく感じたランドセルでして登校する日数は約30日。

2月7日（金曜日）

新入学児童保護者説明会を体育館で行いました。校長あいさつとして「狭山小学校の教育」と題し、スライドを使いながら説明しました。「学習習慣の確立」と「読書活動の充実」をお願いしました。そのあとはPTAや入学までの心得、学用品、狭山小の約束、学校保健、集金、学校給食、健康観察アプリ、お迎え当番、学用品の購入をしていただきました。長時間になりましたが、説明をお聞きいただいたことに感謝します。教職員一同、お子さんのご入学を楽しみにしています。学校長



2月10日（月曜日）

朝晩とても冷え込んでいます。出勤時の外気温は-6度でした。しかし日中は日差しもあり、風もなく暖かく感じました。きょうは5校時に体育授業をしました、給食後でしたので少し心配でしたが、3年生の子供たちは元気いっばいに縄跳びに取り組んでいます。今日初めて時間跳びで、4分間跳び続けることができた子供がいました。「ラスト30秒、20秒、10秒。」そのあとはみんながカウントダウンしました。みんなも自分のことのように大喜びしていました。そのあとは長縄八の字回旋跳びです。なかなか入れない子供もいますが、練習を重ねていくことで上達していきます。ことを楽しみにしています。学校長



心を合わせて、新記録が出る

2月12日（水曜日）

学年朝会がありました。いつもならば多くの学年が外で行いますが、今日は落ち着いて聞かせたい話があったので教室等で行いました。「タブレットの使用」についてです。全部で3点あります。1点目は、学習に関わる使い方以外はしないこと。つまり勉強以外の使用目的はダメということです。2点目は、設定を変更しないこと。つまりタブレットにはいろいろな規制がかかっていますので、勝手に変更しないことです。3点目は、全てのタブレットは教育委員会が管理していること。つまり閲覧履歴や使用ギガ数は教育委員会が把握していることです。さらに6年生には、SNSによる「いじめ」は絶対にしないことも話していました。正しい使い方、学習に役立ててほしいです。学校長



2月13日（木曜日）

とても風が強い日です。運動場で体育の授業を予定していたクラスがありましたが、風の強さとホコリのため取りやめました。そうした中、2校時に6年生が昇降口のすぐそばで実験をしていました。「発電と電気の利用」という単元で、光電池に光を当てて小さなプロペラを回していました。日差しがあるので、グルグルよく回っていました。そして教科書を見ると、いろいろな機能がついている懐中電灯の写真がありました。光電池や手回し発電機がついて、ラジオも聞けるようになっています。災害時に必須な道具だと改めて思いました。学校長



2月14日（金曜日）

自宅で使っている「洗濯機」が故障しました。業者さんとのやり取りがあり、学校をお休みしました。「校長のひとり言」を更新できませんでした。学校長

2月17日（月曜日）

4校時に教室訪問していると、1年生の教室から校歌が聞こえてきました。教室に入ると机や椅子を寄せて、発表会のリハーサルをしているようです。担任に話を聞くと、明後日の授業参観で保護者にお見せする「学習発表会」のリハーサル中とのこと。少し見ていましたが、そのクラスの思い出と題し、ランキングや学習発表をします。4月に入学してから間もなく1年が経ちます。子供たちの成長には目を見張るばかりです。ぜひご都合をつけて、授業参観・懇談会にお越しください。学校長



2月18日（火曜日）

昨日本校に着任した教員を全校児童の前で紹介したあと、今年度最後の「音楽朝会」がありました。全員合唱の曲は「U&I」です。この曲は、2002年に日本と韓国で開催された「サッカーワールドカップ」の時に作られました。言葉や文化が違う国同士が協力して開催したことは、世界中で大きなニュースになりました。平和を願う意味の歌詞がたくさんあり、多くの学校で歌われているそうです。国や文化が違っていても、お互いを認め合い尊重することが大切です。歌詞にこめられた思いを考えながら、全員で合唱ができました。学校長



2月19日（水曜日）

風が強く吹いた2校時ですが、運動場では6年生がフラッグフットボール、4年生がタグラグビーをしていました。フラッグフットボールはアメリカンフットボールが起源になって生まれたもので、「タックル」の代わりに、腰につけた「フラッグ」を取ることでこの名前になりました。タグラグビーは、腰に付けた「タグ」を、お互いに取ったり取られたりしながら、ボールを持ってコートを自由自在に駆け回り、相手ゴールを目指すものです。4年生はまだ始めたばかりで、ペアで手をつないでタグを取り合ったり、チームで円になり1分間でパス回ししたりして楽しそうに



していました。子供は風の子、元気な子、であることを実感しました。学校長

2月20日（木曜日）

本日は複数の担任教員が、体調不良等のため不在でした。本校では自習になったとしても、できるだけ他の教員がその教室にいるようにしています。今日は6時間授業のうち、6年生の教室に4時間弱入りました。国語や理科、算数のテスト、社会科新聞作りの自習を見ました。6年生なので教員がいなくてもほとんど問題は起こりませんが、ケガがあったりトラブルがあったりしたときの対応を素早くしたいので、朝から教室に入りました。テストは当然黙って行いますが、社会科新聞作りもタブレットや教科書を活用しながらほとんど無言で取り組んでいます。一人一人が一生懸命



まとめている顔を見ながら、学校長

2月21日（金）

保幼小の交流会がありました。本校の学区にある「ゆりかご保育園」と「二本木保育所」の年長児が来校し、1年生と交流しました。1年生が校歌を披露したあと、1年生が年長児の名前を書いてあげ、それを手本に年長児が書きました。また、机の引き出しの中身を教えてあげたり、ランドセルを背負わせてあげたりしました。1年生は年長児に対して、とても親切に優しく接することができていました。この交流会を通して、1年生は2年生になる気持ちが高まります。また年長児は、小学校に対する期待を膨らませます。約1か月半後に入学になります。楽しみに待っています。学校長



2月25日（火曜日）

令和6年度も残り少なくなってきました。今週末からは3月になります。3月の講話朝会がありました。今日は「大きな成長が見られた1年間」と題し、子供たちが着実に成長していることを伝えました。「あなたの学年の子供たちが、大きく成長したと思われることを3つ教えてください。」と、教員にインタビューしたことをまとめたものをスライドで紹介しました。いろいろなことに挑戦し、いろいろな失敗をしながら、大きく成長している狭山小の子供たち。一日一日を大切に、これからもしっかりと見守っていきます。学校長



2月26日（水曜日）

明後日の28日（金曜日）は、「6年生を送る会」です。6年生の保護者や学校運営協議会の委員さんにも声かけし、参観を促しています。まだ寒い体育館には、5年生がリハーサルのために集まっていました。シナリオを見せてもらいましたが、6年生に感謝の気持ちをこめてクイズを出すようです。曲名をあてたり、ソーラン節を踊ったり…。あまり書いてしまうとネタバレになるので、ここまでにしておきます。最上級生としてリーダーシップを発揮してくれた6年生が、1年から5年までの出し物で喜んでくれるといいですね。私も当日を楽しみにしています。学校長



2月27日（木曜日）

2年生が自分たちの教室を離れて、6年生の教室に向かっています。手には「ペンダント」を持っています。明日の「6年生を送る会」で、6年生がペンダントをつけて入場します。そのペンダントを渡しに来ていたのです。「6年生の皆さん、今までありがとうございました。明日の送る会、よろしく願います。」と代表の子供があいさつしたあと、2年生からさらに一言を添えて首にかけていました。「明日、楽しみにしています。」「今までお世話になりました。」という言葉をかけてもらえた6年生は、少しはにかんだ顔をしていました。学校長



2月28日（金曜日）

「6年生を送る会」がありました。学校運営協議会の委員さんや6年生の保護者の方々もお呼びしました。いろいろな場面でお世話になった6年生に対して、感謝の気持ちを表す会です。また、在校生の気持ちを受けて小学校を去る決意をし、中学校への希望につなげます。1年生から5年生までが、寸劇や歌、合奏を披露してくれました。6年生も下学年の劇に入って、盛り上げてくれました。そして最後に6年生が、合奏を披露してくれましたがとても立派な合奏でした。さすがです。「感謝 最高で最幸の未来へ」のテーマ通り、6年生への感謝と共に、6年生にとって最高で最幸な未来になりますように…。学校長

